

周西公民館

海苔養殖から200年・工事用地造成分譲協定から60年

すさい・まちの変化 ～100の記憶～



来る2021（令和3）年は、1821（文政4）年に近江屋甚兵衛が人見村小糸川河口付近で海苔養殖に着手してから200年、1961（昭和36）年の千葉県と八幡製鐵の工事用地造成・分譲協定から60年、さらに1971（昭和46）年の君津市市政施行から50年目、という節目の年になります。1960年代からの君津製鐵所の建設にともない、周西公民館地区を含む旧周西村では、他に類をみないような、大規模かつ急激な変貌を遂げました。この変化は、君津市のまちづくりの歴史を象徴するものでもあります。

地域やそれぞれの暮らしがどのように変化し、またそれらの変化を、当時、住民のみなさんはどう感じ、どう捉えてきたのか。周西公民館では、その「想い」や「記憶」を記録化し、地域資料として未来へ託す活動に、2か年計画で取り組みます。

9月12日(土)～活動スタート!

■会場：周西公民館・周西公民館地区内

■募集中：インタビューを受けていただける方、当時の写真や映像資料をお持ちの方
2020年12月からインタビュー調査活動を行い、2021年12月のまとめを目指しています。周西公民館では、当時の「想い」や「記憶」についてインタビューを受けていただける方、また、調査活動に加わっていただける方も募集しています。

ぜひ周西公民館までご連絡ください!



第一期 学習会・話し合い ～2020年11月	インタビュー調査を行うための準備 基礎知識の学習→周西地域の変化について・聞き取り調査の基本・調査計画について
第二期 調査活動 2020年12月 ～2021年9月	インタビュー調査と定例会 インタビュー対象のイメージ：九州や全国各地から君津に来た方・従来から住んでいた方、漁業従事者・商店経営者（販売系・飲食系・サービス系）・農業従事者・会社員・主婦層
第三期 まとめの活動 2021年10月 ～2021年12月	成果のまとめ【市政施行50周年記念事業タイアップも視野に】 印刷物・冊子としての発行、インターネットでの公開にむけて→あわせて、開発に先立ち行われた発掘調査成果の展示や土地区画整理組合解散記念碑をめぐるツアーなどの企画

来たれ!“周西の語り部”…ここ1、2年のうちに当時の話を聞かんだら、もう昔のことを話せる人がおらんようになるよ…。ある地域住民の方のつぶやきが、この事業企画のきっかけでした。地域の「記憶」が風化してしまう前に「記録」を残して未来へ託さなければ。あのときあなたが感じていたこと、考えていたこと…。ひとりの記憶は歴史の元素。どんな小さな「記憶」でもかまいません。あなたの「記憶」、未来へ託してみませんか。みなさんのご参加・ご協力をお待ちしています!

◆お問合せ◆

周西公民館：君津市人見4-11-21

☎0439-57-6080

Mail:susai-k@city.kimitsu.lg.jp